

# 一般社団法人日本口腔リハビリテーション学会 平成 29 年度 事業報告書

日本口腔リハビリテーション学会は、口腔リハビリテーションおよび顎頭蓋機能について基礎ならびに臨床の進歩発展を期し、あわせて歯科医療の向上を図り、国民の健康に寄与するため、以下の事業を実施した。

## 記

1. 学術大会、講演会等の開催  
第 31 回一般社団法人日本口腔リハビリテーション学会学術大会及び総会開催  
日 時：平成 29 年 11 月 11 日（土曜日）～12 日（日曜日）  
開催場所：昭和大学旗の台キャンパス  
学術大会テーマ：「より深く、奥義を目指し。」  
大会長：高橋 浩二（昭和大学歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座  
口腔リハビリテーション医学部門 教授）  
実行委員長：弘中 祥司（昭和大学歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座  
口腔衛生学部門 教授）  
準備委員長：横山 薫（昭和大学歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座  
口腔リハビリテーション医学部門 講師）
2. 機関誌等の発行  
「日本口腔リハビリテーション学会雑誌」第 30 巻第 1 号 発行
3. 研究活動の推進  
口腔機能低下症および口腔領域の術後における内視鏡を用いた咀嚼・食塊形成機能の評価の有用性に関する調査研究
4. 資格認定事業  
認定医、認定指導医、認定研修施設、その他認定資格の認定、更新に関わる事業の実施
5. その他当法人の目的を達成するために必要な事業の実施
6. 役員会および各種委員会の開催
  - 1) 総会  
①定時社員総会：平成 29 年 11 月 11 日（土）
  - 2) 理事会  
①第 1 回：平成 29 年 11 月 10 日（金）  
②第 2 回：平成 30 年 4 月 22 日（日）  
③第 3 回：平成 30 年 8 月 18 日（土）

以 上